

Light up! Brush up!

じ た そんちょう あか
自他を尊重し、まわりを明るくする

しゅたいてき まな つづ じぶん
主体的に学び続け、自分をみがく



発行者 今村 貴文

つながり いじめや差別をなくす 後期校内人権集会

12月5日(金)、学級委員会が中心となり、後期校内人権集会が行われました。集会の内容は、①10月に開かれた熊本県人権子ども集会での他校の取組(動画)を視聴、②県人権子ども集会参加者の感想を聞く、③思ったこと・感じたことを返しの言葉にする、④学級委員会からの発表です。

後期人権集会を通して、最も心に残った言葉は「つながり」です。七城中では、6月の生徒総会からずっと「自分たちの言動」に焦点を当て、学習を積み重ねてきました。「つながる」のも「つながりを切る」のも「自分たちの言動しだい」です。七城中は、今年度一年かけて、「人を傷つける言動」「人に迷惑をかける言動」をなくし、全員で笑い合える学校になることを6月にみんなで決めました。半年前より笑顔は増えています。2026・3月に全員で笑います!



生徒、家庭、学校が心を一つに。三者教育相談

11月下旬から、3年生は、三者教育相談が始まりました。ご出席いただいた保護者の皆様、大変お世話になりました。受検は、スポーツの「団体戦」によく例えられます。生徒、家庭、学校がワンチームになり、夢実現に向けて共に支え合いながら前進していきたいと思ひます。

七城中の3階の廊下には、「自分の進路に誇りを持ち なかまの進路を尊重する」など、先輩や先生たちが残した未来を切り拓く上で大切な言葉が掲示されています。これまで、3年生は、学習発表会の劇や人権学習を通して、この言葉の意味を深く学んできました。なので、しっかりと地に足をつけて、自信をもって進路を切り拓いていってくれると信じています。



七城中
ホームページ
2次元コード

